

平成 26 年度 グローバル教育推進事業について

海外研修プログラム等の実施

(1) 文部科学省留学促進事業（短期派遣）

- ①オーストラリア ブリスベン（4年生1名、5年生1名）
- ②アメリカ シアトル（4年生2名） ※交流校インターナショナルコミュニティスクール

(2) 語学研修

- ①カナダ（4年生約30名）
- ②イギリス研修旅行（5年生全員）
- ③オックスブリッジ英語サマーキャンプ（国内 3～5年生20名）

教育行財政課題解決促進型研修に係る途上国政府教育行政官等視察受入れ

6月（JICA研修員）、11月（JICA研修員）、12月（神戸大学国際協力研究科セミナー講師）4年生、5年生の英語の授業で交流（計3回）

国際問題等についてのセミナーの開催

(1) グローバルリーダーセミナー

第1回（4月）	「英国紹介～イギリスと日本・デンマークの生活～」※使用言語：英語 英国ニューキャッスル大学医学部4回生 トムセン・アンナ氏
第2回（6月）	「国際協力～NGO・Linkのタイでの活動から～」※使用言語：英語 特定非営利活動法人Link・森と水と人をつなぐ会 久留島 啓 氏
第3回（7月）	「発展途上国における紛争後の教育政策について」※使用言語：英語 米国ジョージワシントン大学准教授 ジェイムズ・ウィリアム 氏
第4回（10月）	「将来世界へ羽ばたく皆さんへ」 世界銀行 荘所 真理 氏
第5回（12月）	「大学での数学」 神戸大学発達科学部教授 高橋 譲嗣 氏（理系生徒対象）
第6回（1月）	「競技ディベート入門」 神戸大学法学研究科教授 角松 生史 氏（全5年生対象）

(2) 神戸大学主催 「世界に挑む産業界・官界・政界トップリーダーによる連続リレー講座」

※10月14日（土）～1月10日（土） 隔週土曜日全8回 於：神戸大学鶴甲第1キャンパス

第1回	「リレー講義の意味」、シンポジウム「グローバル化とは何か」
第2回	「エネルギー政策が大事な理由」、「成長するためのインフラとは」
第3回	「震災復興の現状と課題」、「『次の、日本。』政治の責任と政策」
第4回	「産業の近現代史」、「日本の安全保障と防衛政策」
第5回	「現代の金融システム」、「モノづくりを支える技術：工作機械とは」
第6回	「日本の農林水産業」、「都市開発の海外輸出」
第7回	「アジアの成長と日本」、シンポジウム「日本経済を考える」
第8回	「総括」

社会問題・国際的課題についての大会・交流会等への参加

- (1) 名古屋大学教育学部附属中・高等学校主催
SGH アソシエイト校「Global Communication Program」(8月)
於：名古屋大学教育学部附属中・高等学校
テーマ；「環境に関わる最も大きな課題とは」(4、5年生5名) ※使用言語：英語
- (2) 神戸大学社会科学系教育研究府・法学部主催 「模擬安保理大会 2014」(8月)
於：神戸大学法学部
議題：イラク情勢、南スーダン情勢、南シナ海情勢 (4、5年生12名)
※使用言語：日本語・英語
※ナイジェリア大使「法学部長賞」受賞
- (3) 大阪星光学院高等学校主催 「第3回関西の高校生による対話を通じた交流会」(9月)
於：大阪星光学院高等学校
テーマ：社会的な話題(外交) 身近な話題(現代文化)等(5年生4名)
※使用言語：日本語
※第4回 2月15日(日) 予定
- (4) 「第8回全日本高校模擬国連大会」 (11月) 於：国連大学本部
議場：FAQ 世界食糧サミット2014 議題：食料安全保障 (5年生4名)
※使用言語：日本語・英語
- (5) 兵庫県立兵庫高等学校主催 「第2回高校生国際問題を考える日」於：大阪大学
(4、5年生6名)
※ポスター発表：「他民族国家に学ぶ日本のグローバル化の在り方」、「難民の未来」、「日本に何ができるか～中東地域の対立と難民～」、「フィリピンの教育政策と課題」、「世界で最も寿命が短い国シエラレオネ」
- (6) International Youth Summit 2015 (3月予定) (1年生3名)
於：兵庫県立舞子高等学校、海外移住と文化の交流センター、ニチイ学館ポートアイランドセンター
※台湾、韓国、エジプト、ギリシャ、アメリカ、カナダと日本国内の中学生・高校生が防災に関する国際会議等を行う。(1年生3名参加予定)

英語関係コンテストへの参加

〔前期課程〕

- (1) 「パシフィック杯 第3回中学生英語暗誦コンテスト」(8月)
3年生 第1位、2年生 第6位入賞。
- (2) 「第3回 神戸イングリッシュフェスティバル」(11月)
1年生4名、2年生2名、3年生3名のグループプレゼンテーション
「カナディアンアカデミー賞」受賞。
- (3) 「第2回 クラーク杯中中学生英語スピーチコンテスト」(2月)
A部門(一般) 2年生1名 決勝出場予定
B部門(帰国生) 1年生2名 決勝出場予定

〔後期課程〕

- (1) 「大阪国際大学エッセーコンテスト」
4年生17名、5年生5名応募。「学校賞」受賞。
- (2) 「第53回 全国高等学校生徒英作文コンテスト」
4年生1名、5年生1名「入選」。
- (3) 「第4回 京都ノートルダム女子大学スピーチコンテスト」(10月)
4年生1名、5年生1名出場。
- (4) 「第27回 姫路独協大学高校生英語スピーチコンテスト」(10月)

- 5 年生 1 名出場。
- (5) 「第 29 回 兵庫県高等学校英語スピーチコンテスト 神戸支部予選」(10 月)
5 年生 2 名出場。
 - (6) 「第 9 回 全国高校生英語ディベート大会 兵庫県予選」(11 月)
5 年生 5 名出場。
 - (7) 大阪国際大学主催「第 2 回 全国高校生英語スピーチコンテスト」(12 月)
5 年生「敢闘賞」受賞。
 - (8) 「第 5 回 神戸大学プレゼンテーションコンテスト KUEPCON」(1 月)
5 年生 2 名、ゲスト出場。
 - (9) 神戸日米協会主催「第 22 回高校生英語暗誦大会」(1 月)
4 年生「優勝」。
 - (10) 「第 8 回 兵庫県高校生英語ディベートコンテスト」(2 月)
5 年生 5 名出場。
 - (11) 「IPC・IPU 杯 第 5 回高校生英語スピーチコンテスト」(2 月)
4 年生 1 名出場予定。

「ユネスコスクール」認定 (2014 年 11 月)

- (1) 「ESD に関するユネスコ世界会議」、「ユネスコスクール全国大会」への参加・ポスター発表 (本校教員)
- (2) 『2014 年ユネスコスクール世界大会記念 ユネスコスクール ESD 優良実践事例集』への掲載 (別紙資料)

「IIME アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」への参加

3 年生全員が ESD の一環としてジャパンアートマイル主催の「IIME アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」に参加。タンザニア (1 組)、台湾 (2 組)、メキシコ (3 組) とそれぞれ「エネルギー」、「環境」、「世界遺産」をテーマにインターネットを通じた協働学習を通じて壁画を制作中。

留学生との交流

- (1) 神戸龍谷高等学校留学生との交流
4 年生対象。
- (2) 神戸大学留学生との交流
3、4 年生 Kobe プロジェクト課題学習「開発教育と国際協力」講座受講生対象。

留学生の受入れ

今年度より、オーストラリア人男子高校生 2 名 (4 年生所属)、フランス人女子高校生 1 名 (5 年生所属) を受入れ、保護者日本語ボランティアの支援も得ている。